

ひろしまでは中央支部と福山支部で せっけん学習会を開催しました♪

中央支部主催

5月29日（水）太陽油脂の方に来ていただき、新登場した「お洗濯の液体せっけん」の特長など詳しく教えていただきました。

せっけんは、5000年以上前、古代ローマ時代(サポールの丘)の言い伝えで、羊の肉を焼いた時に^{したた}滴り落ちた脂肪に薪の灰が混ざり汚れが良く落ちる土ができたことから、せっけんができたそうです。また、汚れが落ちる仕組みを実験など交えて教えて頂きました。せっけんは自然界にある原料だけで作られ、排水として河川に流れても自然に還るので安心して使えます。



支部理事会からは 粉せっけんと酸素系漂白剤と熱めのお湯で茶渋や布巾のシミ汚れを落とす浸け置き実験（パワフルつけ置き）をし、参加者にせっけんの使い方をアピールしました。



また事前に液体せっけんのサンプルを使ってもらった方から出ていた質問などにも、当日太陽油脂の方に答えて頂く事ができました。

例) ウォシュアップとの違い→・助剤が入っていないためデリケート素材も洗える
・1回の使用量 50ml / 30L から 40ml / 30L で使用量減など

せっけんを利用する事で、改めて水環境の大切さを再認識することができる学習会でした。



福山支部主催

5月22日(水) 太陽油脂株式会社の酒井さん、平子さんに福山支部にお越しいただきせっけん学習会を行いました。



せっけんは自然界にある原料だけで作られているため、排水されても自然に還るやさしいものだということがわかりました。また、せっけんの特長やはたらきについて実験を交えてわかりやすくお話していただきました。新商品である『お洗濯の液体せっけん』を使ううえでのポイントもお聞きしました！



せっけんカスは
このように発生するよ

せっけん洗濯のポイント

- ① 洗濯機に洗濯物を入れすぎない
(最大容量 7 分目まで)
- ② 液体せっけんは洗剤投入口ではなく、
直接洗濯槽に注ぐ
(空気に触れると固まりやすい)
- ③ 汗をかいた衣類は予洗いしてから洗濯機へ
(汗のミネラル分とせっけんが反応し
せっけんカスができやすい)

せっけんサンプルの持ち帰りで、実際に「バッグインボックス」の使い方の実演を行い、サンプルボトルへの詰替えを各自に実践していただきました。ボックスの大きさや重さ、液体せっけんが出てくる勢いを体感していただき、実際の生活に結び付けながらイメージしていただけたと思います。参加者からも「ぜひ使ってみたい」という感想をいただきました。



バッグインボックス

学習会に参加して、これからも人にも地球にもやさしい楽々せっけんライフを楽しんでいきたいと思いました。